

5. 主要建設資材の市況

記事提供：（一財）経済調査会 北陸支部

品 目	10～12 月期の状況と現況	先行き																																																																																																
セ メ ン ト	全地区、動意なし 【新潟県】メーカー各社によるセメント価格の値上げが2025年6月に浸透して以降、市況は横ばいで推移している。県内では、生コン需要の減少が続いているため、セメント出荷量も低迷している。販売側は、出荷減に伴う固定費増やカーボンニュートラルへの対応などを踏まえて、採算重視の姿勢を崩しておらず、現行価格の維持に努めている。先行き、横ばいで推移しよう。 【富山県】、主要セメントメーカーの輸送費や工場設備メンテナンス等に関するコスト上昇を背景にした値上げが2025年6月に浸透して以降、価格は横ばいで推移している。県内におけるセメント需要動向に目立った変化は見られず、販売側は現行価格の維持に注力している。需要者側は、足並みが揃ったメーカー側の販売姿勢から安値を引き出すことは難しく、膠着状態が続いており、先行きは横ばいで推移しよう。 【石川県】セメントメーカー各社によるセメント価格の値上げが2025年6月に浸透して以降、市況は横ばいで推移している。県内では能登方面の災害復旧工事に伴う生コン需要の増加が、セメント出荷量の下支えとなっている。また、袋セメントの出荷も能登方面を中心に旺盛な状況。メーカー各社は採算重視の姿勢を崩しておらず、市況に動意は見られない。先行き、横ばいで推移しよう。	(パ ^ラ 物) (新潟) ➡ (富山) ➡ (金沢) ➡																																																																																																
	石川県で価格交渉が進展 【新潟県】県内の各協組では、出荷減少に伴う固定費負担の増加や骨材などの値上げを背景に、2026年1月以降でm3 当たり 1,000 円以上の値上げを表明する動きが見られる。一方、需要者側は度重なる値上げに難色を示していることに加え、セメントの値上げが伴わないため、値上げに対して懐疑的な見方をしており、交渉は難航すると見る向きもある。先行き、横ばいで推移しよう。 【富山県】砺波地区を除く各協組では、現行価格の維持および安定供給に注力する構えを見せていた。しかし、原材料である骨材に2026年4月より値上げの動きが出てきたことで、各組合は2026年4月よりm3 当たり 2,000 円の値上げを表明し、需要者への周知を始めている。先行きは横ばいで推移しよう。砺波地区においては、他協組と同じく2026年4月よりm3 当たり 2,000 円の値上げを表明しているが、値上げ未達分があるため、目先は未達分の獲得に向けて売り腰を強めており、先行きは強含みで推移しよう。 【石川県】2025年4月より県内各地域の生コン協組はm3 あたり 2,500 円～3,500 円の値上げを求め、需要者側と交渉を図ってきた。金沢・小松地区では、夏以降に土木工事が本格化するにつれ交渉が進展し、供給力の高い非組合員との競合が一部散見されるものの、底値が切りあがったことで、新価格の一部が10月に浸透。その後も、販売側は値上げの未転嫁分を獲得すべく、土木工事が本格化する年度末の需要期に向け、売り腰を一層強めている。先行き、強含みで推移しよう。	(21-8-25) (新潟) ➡ (富山) ➡ (金沢) ➡																																																																																																
	新潟地区で価格が上伸 【新潟県】路盤材メーカー各社は、出荷量の低迷および製造コストの上昇を理由に、2025年4月よりm3 当たり 500 円の値上げを表明している。需要者側は、度重なる値上げに対して難色を見せていたものの、製造コストの上昇に対して一定の理解を示したことで値上げの一部が浸透し、新潟地区では12月にm3 当たり 300 円の上伸となった。販売側は一段高を目指したいとしているものの、需要者側はこれ以上の値上げは容認できないとして、交渉に進展はみられない。先行き、横ばいで推移しよう。 【富山県】富山県骨材販売協同組合では、年度内は現行価格維持および安定供給に注力する考えを示したことで、市況は横ばいで推移している。販売側は、2026年4月にt 当たり 500～600 円の値上げを実施すべく、需要者への周知を行っている状況。需要者側は、例年にない大幅な値上げ額に対する販売側の説明が不十分であるとして難色を示している。先行き、横ばいで推移しよう。 【石川県】一部メーカーによる路盤材の値上げが2025年7月～8月にかけて浸透して以降、市況は横ばいで推移している。災害復旧に伴う道路工事をはじめ、道路維持工事や民間造成地、河川工事向けの引き合いにより需要は堅調。需要者側からの指値交渉が一部でみられるものの、メーカー各社は市況維持に注力しており、販売姿勢に緩みは見られない。先行き、横ばいで推移しよう。	(C-40) (新潟) ➡ (富山) ➡ (金沢) ➡																																																																																																
	【価格推移】																																																																																																	
セメント(普通ポルトランド^パラ) (円/ト) <table><caption>セメント(普通ポルトランド^パラ) (円/ト) 価格推移 (推定値)</caption><thead><tr><th>月号</th><th>新潟</th><th>富山</th><th>金沢</th></tr></thead><tbody><tr><td>2</td><td>16,500</td><td>16,500</td><td>15,500</td></tr><tr><td>3</td><td>16,500</td><td>16,500</td><td>15,500</td></tr><tr><td>4</td><td>16,500</td><td>16,500</td><td>15,500</td></tr><tr><td>5</td><td>16,500</td><td>16,500</td><td>15,500</td></tr><tr><td>6</td><td>16,500</td><td>16,500</td><td>15,500</td></tr><tr><td>7</td><td>18,500</td><td>18,500</td><td>17,500</td></tr><tr><td>8</td><td>18,500</td><td>18,500</td><td>17,500</td></tr><tr><td>9</td><td>18,500</td><td>18,500</td><td>17,500</td></tr><tr><td>10</td><td>18,500</td><td>18,500</td><td>17,500</td></tr><tr><td>11</td><td>18,500</td><td>18,500</td><td>17,500</td></tr><tr><td>12</td><td>18,500</td><td>18,500</td><td>17,500</td></tr></tbody></table> 生コン(21-8-25) (円/m3) <table><caption>生コン(21-8-25) (円/m3) 価格推移 (推定値)</caption><thead><tr><th>月号</th><th>新潟</th><th>富山</th><th>金沢</th></tr></thead><tbody><tr><td>2</td><td>16,000</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>3</td><td>16,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>4</td><td>16,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>5</td><td>16,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>6</td><td>16,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>7</td><td>16,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>8</td><td>16,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>9</td><td>18,500</td><td>21,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>10</td><td>18,500</td><td>23,000</td><td>16,500</td></tr><tr><td>11</td><td>18,500</td><td>23,000</td><td>19,000</td></tr><tr><td>12</td><td>18,500</td><td>23,000</td><td>19,000</td></tr></tbody></table>			月号	新潟	富山	金沢	2	16,500	16,500	15,500	3	16,500	16,500	15,500	4	16,500	16,500	15,500	5	16,500	16,500	15,500	6	16,500	16,500	15,500	7	18,500	18,500	17,500	8	18,500	18,500	17,500	9	18,500	18,500	17,500	10	18,500	18,500	17,500	11	18,500	18,500	17,500	12	18,500	18,500	17,500	月号	新潟	富山	金沢	2	16,000	21,000	16,500	3	16,500	21,000	16,500	4	16,500	21,000	16,500	5	16,500	21,000	16,500	6	16,500	21,000	16,500	7	16,500	21,000	16,500	8	16,500	21,000	16,500	9	18,500	21,000	16,500	10	18,500	23,000	16,500	11	18,500	23,000	19,000	12	18,500	23,000	19,000
月号	新潟	富山	金沢																																																																																															
2	16,500	16,500	15,500																																																																																															
3	16,500	16,500	15,500																																																																																															
4	16,500	16,500	15,500																																																																																															
5	16,500	16,500	15,500																																																																																															
6	16,500	16,500	15,500																																																																																															
7	18,500	18,500	17,500																																																																																															
8	18,500	18,500	17,500																																																																																															
9	18,500	18,500	17,500																																																																																															
10	18,500	18,500	17,500																																																																																															
11	18,500	18,500	17,500																																																																																															
12	18,500	18,500	17,500																																																																																															
月号	新潟	富山	金沢																																																																																															
2	16,000	21,000	16,500																																																																																															
3	16,500	21,000	16,500																																																																																															
4	16,500	21,000	16,500																																																																																															
5	16,500	21,000	16,500																																																																																															
6	16,500	21,000	16,500																																																																																															
7	16,500	21,000	16,500																																																																																															
8	16,500	21,000	16,500																																																																																															
9	18,500	21,000	16,500																																																																																															
10	18,500	23,000	16,500																																																																																															
11	18,500	23,000	19,000																																																																																															
12	18,500	23,000	19,000																																																																																															

品目	10～12 月期の状況と現況	先行き
棒鋼	全県、価格維持に注力 【新潟県】メーカー側は、生産調整を含めた価格維持に努める動きを継続しており、販売側においてもこれ以上の下落は避けたいとして売り腰を引き締めたことで、価格は横ばいで推移している。メーカー側は、更なる需給ギャップの解消を行うことで価格の底上げを図りたいとしているが、需要が低迷している中で、市況の改善には至っていない。先行き、横ばいで推移しよう。 【富山県・石川県】秋需が盛り上がりを欠く中、需要者側の厳しい交渉姿勢も変わらず、10月上旬にはt当たり2,000円の下落を示した。需要低迷の長期化により交渉材料は乏しいものの、販売側が現行水準維持に注力したことで、その後は横ばい推移となっている。安値が切り上がりつつあると見る向きもあるが、先行きの需要に明るさが見られず、市況が底を打つにはしばらく時間がかかる見通し。目先、横ばい推移の見込み。	(異形棒鋼) (新潟) → (富山) → (金沢) →
コンクリート二次製品	全県、一部製品で価格上伸 【新潟県】メーカー側は、セメント・骨材等の高騰による製造コスト増加を背景に、2025年4月に値上げを実施した。2025年2月に県内中堅クラスのメーカーが撤退したことによる危機感の高まりから、早急なコスト転嫁が必要として売り腰を強めてきた。需要者側は抵抗感を抱きながらも、原材料の高騰に対して理解を示した結果、降雪期を前に下水道用や水路用製品で価格上伸に至った。メーカー側は、新価格が未浸透の製品についても強気の姿勢で交渉を展開する構え。先行き、強含みで推移しよう。 【富山県】自由勾配側溝やボックスカルバートなど一部の製品に新価格の浸透が見られたものの、その他の製品は需要の低迷から交渉の場面は限られている。一部で新価格での取引が見られるが、市況全体が動意づくまでには至っていない。メーカー側は工事量が減少する冬季を控え、限られた機会の中で新価格の浸透を図れるよう、売り腰を強めて交渉に臨む構え。小型製品等の道路用製品は、新年度入り後に民間の宅地造成が本格する見通しであることから、メーカー側は価格交渉の好材料と捉えている。先行き、強含みで推移しよう。 【石川県】自由勾配側溝については、2025年4月よりメーカー各社が値上げを表明し、需要者と交渉を図った。昨年度に続く値上げに対し需要者側の抵抗は強いものの、輸送車両の確保に要するコスト増加を価格に転嫁すべく、販売側は売り腰を強めて交渉を継続。その後、能登方面の災害復旧に伴う道路工事にて新価格が一部浸透したことを皮切りに、金沢を含む加賀方面でも工場や宅地の造成工事などで同様の動きがみられ、11月に市況上伸に至った。先行き、横ばいで推移しよう。	(道路用製品) (新潟) ↗ (富山) ↗ (金沢) →
アスファルト合材	新潟県の各地区で価格上伸 【新潟県】メーカー各社は、骨材・石粉の値上がりを理由に、2025年4～6月に値上げを表明。ストアスの動向や他社の対応を睨みつつ交渉のタイミングを模索してきた。降雪期前の駆け込み需要を追い風に、販売側は売り腰を強め交渉した結果、需要者側は原材料の高騰に一定の理解を示し、安定供給を優先して値上げを受容する形となった。価格は12月にt当たり500円上伸。先行き、横ばいで推移しよう。 【富山県】高速道路リニューアル工事向けに旺盛な荷動きが見られるが、それ以外の一般向け需要は精彩を欠いている。原材料価格はストアス、骨材共に上昇の動きが見られないことから、需要者側の購入姿勢は厳しい。販売側は、採算重視の姿勢を崩さず価格維持に懸命に取り組む一方で、骨材業者側が2026年4月より大幅値上げを表明したことを受け、原材料の値上がり分を製品価格へ転嫁する検討を始めている。先行き、横ばいで推移しよう。 【石川県】能登地区では、災害復旧に伴う道路工事により、合材需要は旺盛な状況が続いている。金沢を含む加賀地区では、大型案件に乏しい状況が続くものの、荷動きは堅調な状況となっている。七尾、輪島地区で8月に新価格が浸透して以降、主要原材料のストアス価格が軟調に推移している事もあり、各地区ともに市況に変化は見られない。先行き、横ばいで推移しよう。	(粗粒-20) (新潟) → (富山) → (金沢) →

【価格推移】

